

決 意 表 明

択捉島、国後島、色丹島及び歯舞群島からなる北方領土は、歴史的な経緯や国際法に照らしても疑う余地のない我が国固有の領土であります。

北方領土問題を巡っては、まもなく2年となるロシアによるウクライナ侵略に起因し、ロシア政府が、平和条約交渉を継続しないことに加え、北方四島交流や自由訪問の停止を一方的に表明するなど、問題解決の道筋が見えないまま、78年もの長い歳月が経過しています。

日露関係は依然として厳しい状況にあります。が、北方領土問題の解決に、国民一丸となって取り組むことが、何より重要です。

私たちは、本日「北方領土の日」にあたり、北方四島の早期返還実現を願い、ここに、次のとおり決意を表明します。

- 私たちは、北方四島の早期返還をめざします。
- 私たちは、関係団体等と連携し、更なる啓発活動を行います。
- 私たちは、あらゆる機会を捉え署名活動をより一層推進します。
- 私たちは、国内外での世論の喚起に努め、政府の外交交渉を支えていきます。

令和6年2月7日 北方領土の日
2024北方領土フェスティバル